

こども意見聴取事業 ご担当者さま

子どもの意見聴取の体制作りに向けて

実施事業のご紹介

FREE THE
CHILDREN

認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン



PART 1

講座・研修プログラムのご紹介

実施例をご紹介させていただいております。

ご相談を頂いた際に、状況をヒアリングさせていただき、
状況に合わせたプログラムをご提案させていただきます。

プログラムの特徴

子どもの権利をベースに据え、子どもたちの社会参画をサポートしてきた経験と知識をもつ当団体では、創設当初から子どもたちのディスカッションやワークショップに関わる人材を育成するためにファシリテーション研修を行ってまいりました。それらの研修と、こども基本法をふまえて行政及び子ども・若者支援者向けに再編成したプログラムです。自治体・団体様それぞれの状況に合わせ、ロジックをしっかりと組み立てたプログラムを提案・作成いたします。

01 基本知識を押さえる

- こども基本法、子どもの権利について
- 安心安全の場づくりのためのセーフガーディングについて
- 子どもの真の意見を引き出すために必要な、コミュニケーションスキル



02 とにかく実践

- 非言語コミュニケーションスキルのミニワークやペアワーク
- 子どもの権利侵害が起こりやすい場面を想定したワーク
- 子どもへのヒアリングや会議の進行方法
- 子どもの意見聴取特有の配慮事項のケーススタディ



03 振り返り・フィードバックにより気づきを得る

- ファシリテーター、受講者同士の相互フィードバック
- 自身の強みと、今後の成長ポイントをつかむ

プログラム実施の基本的な流れ

お問合せ・無料相談

アイデア出し、事例共有など

ヒアリング・御見積書作成

プログラム案・タイムライン案をご提案

詳細のご提案

目的・参加者層・開催時間などをヒアリング・イメージのすり合わせ（オンライン）

広報サポート

チラシ案、素材提供

テキスト教材送付

テキストは部分的にカスタマイズ可能

最終打合せ

参加者情報のお伺い、内容確定・事前アナウンスサポート

当日

前後に30分程度打ち合わせ実施

事後フォロー

アンケート内の質問への回答など

●実施までの目安

開催希望日からさかのぼり、1か月以上の余裕をもってご相談・ご依頼をお願い致します。

講座紹介：意見聴取のための導入講座

プログラム概要

- ・こども基本法や子どもの権利を学び、自治体に求められていることを理解する
- ・子どもと関わるうえで押さえておきたいポイントを理解する

●お勧めの状況

- ・子どもの権利についての基礎を学びたい
- ・子ども会議や意見聴取を前に、職員の意識改革をしたい
- ・子どもと関わるスキルの概要を学びたい

●概要例

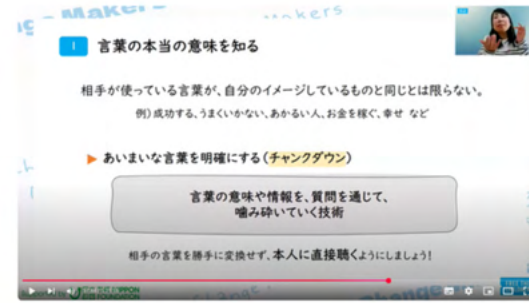
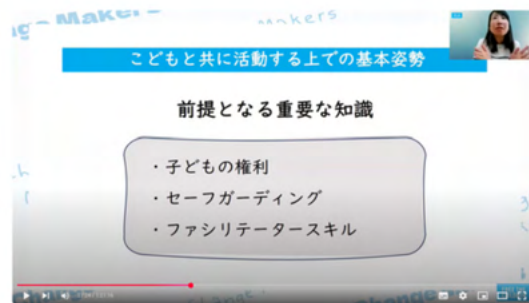
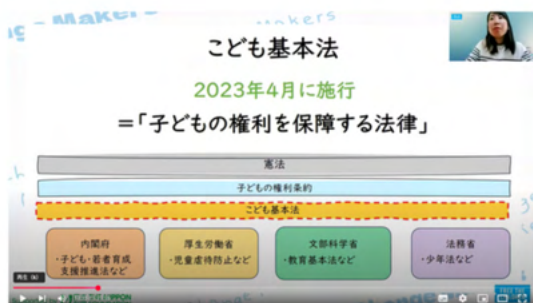
- ・対象：子どもに関わる職員・教職員・地域の方
- ・時間：2～3時間程度
- ・形式：対面・オンライン 100名程度対応可能

●費用例

- ・自治体 7万円（税別）
※スタッフ1名派遣
※出前授業自治体派遣費用より
参考：<https://ftcj.org/we-movement/hearingofviews>

講座内容例

- 5分 導入
- 10分 こども基本法について
- 15分 子どもの権利を詳しく学ぶ
- 30分 子どもの権利をベースとした子どもとのかかわり方について
- 60分 子どもの意見を聴く視点をチェック！
傾聴力と質問力を学ぶ



オンライン講座の様子
講義+ミニワークを取り入れ実施

講座紹介：ファシリテーター養成研修

プログラム概要

- ・こども基本法と子どもの権利の全体像をつかむ
- ・子どもの権利をしっかりと学ぶ
- ・子どもと関わるうえで押さえておきたいポイントの概要を理解する
- ・ファシリテーターのスキルを実践的に学ぶ

●お勧めの状況

子ども会議や意見聴取に実際関わっている、関わる予定があり、子どもと関わる知識とスキルを向上させたい

●概要例

- ・対象：子どもの意見聴取・子ども会議運営に関わる方
- ・時間：7時間程度
- ・形式：対面 ～30名程度

●費用例

- ・費用：自治体 20万円（税別）
- ※スタッフ1～2名派遣
※意見聴取ファシリテーター研修費用より
参考：<https://ftcj.org/we-movement/hearingofopinions>



講座内容例

- | | |
|-----|--|
| 90分 | 自己紹介、アイスブレイク、
子どもの権利カードゲーム(50分程度)
子どもの権利説明・こども大綱 |
| 30分 | ファシリテーションとは
子ども会議の設計（解説）

休憩 |
| 75分 | 傾聴スキルを実践的に学ぶ |
| 45分 | 質問スキルを実践的に学ぶ |
| 60分 | 模擬会議実施（子どもとの会議を疑似体験しよう）
2パターン実施 |
| 30分 | 振り返り・質疑応答
終了 |

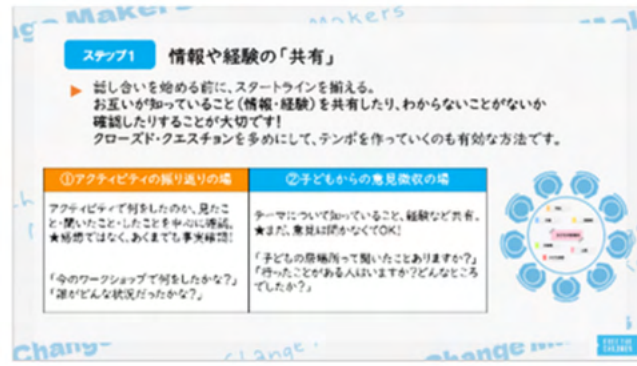
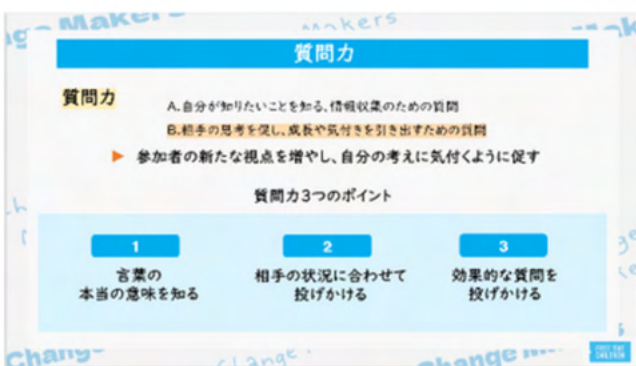
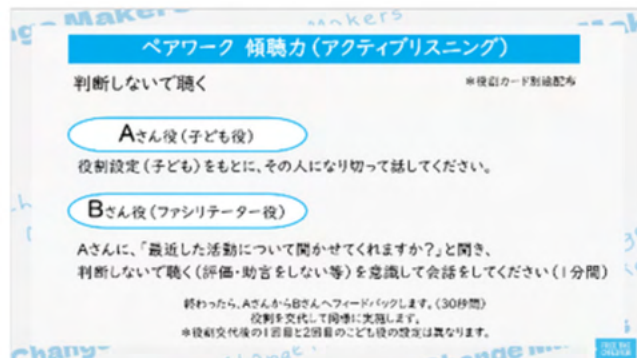
講座の内容と使用テキストのイメージ

特長

こども基本法とセーフガーディングに関する基礎的な講義を行います。
意見聴取に必要なスキルをペアワークやグループワークで学び深めていく
プログラム構成も可能です。

研修スライドイメージ

ご要望に合わせて完全カスタマイズ



テキスト

表紙や中身の一部カスタマイズ可能



副教材動画付き



PART 2

ファシリテーター派遣のご紹介

ご相談を頂いた際に、状況をヒアリングさせていただき、
状況に合わせたスタッフを派遣させていただきます。

子ども意見聴取ファシリテーター派遣

派遣ファシリテーターの特徴

- フリー・ザ・チルドレン・ジャパンで実施する、ファシリテーター養成講座を受講し、実践を経て認定を得た者になります。
- 教員経験者、教職免許保有者、フリースクール教職経験者等、教育への示唆もあり日常的に子どもと接しているスタッフが責任者として入らせていただきます。
- 子どもたちへのグループファシリテーター実施実績があります。

●概要例

- 対象：参加する子ども
- 時間：3時間程度
- 形式：対面・オンライン 1グループ6人程度まで

●実施までの流れ

1. 事前打ち合わせ 1、2回程度(オンライン) ※複数人派遣の場合代表者が参加
2. 当日：事前打合せ30分程度
3. 本番：意見聴取2時間程度
4. 当日事後：振り返り 30分程度

●費用例

- 3～5万円 (税別)
※派遣スタッフが2名以上の場合1人当たり3万円(税別)を想定
※出前授業自治体派遣費用より
参考：<https://ftcj.org/we-movement/hearingofviews>



PART 3

教材作成・子ども会議コーディネートの ご紹介

実施例をご紹介させていただきます。

ご状況に合わせて、長期的な視点で総合的なご提案させていただきます。

教材作成（実施例）

まずはご相談下さい。ご提案・お見積りを作成いたします。

子ども条例を楽しく学ぶ教材

自治体の子ども条例を身近に、楽しく学べる教材を作成。

【コンテンツ】

- ・ワークショップ教材 カードゲーム等
- ・投影スライド 20ページ程度
- ・手引書 10ページ程度

作成期間目安：2カ月

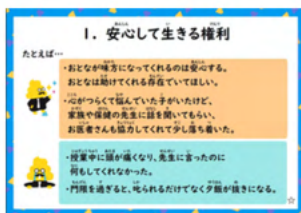
骨組み作成後、2回程度担当者と推敲想定。

デザインは努力範囲で実施。

アレンジなどは自由に編集可。

費用：100万円程度～

子どもへのヒアリングを経て作成するなど
様々な対応が可能です。



川崎市 × 子どもの権利 に関する
ドリル、教材を担当させていただきました。
<https://www.city.kawasaki.jp/450/page/0000166060.html>

ファシリテーターハンドブック 活用手引書

フリー・ザ・チルドレン・ジャパンが既に作成している
ファシリテーターハンドブックを元に、職員同士で実施
できるワークのアイデアや進行の仕方などが載った、
活用手引書を作成。

【コンテンツ】

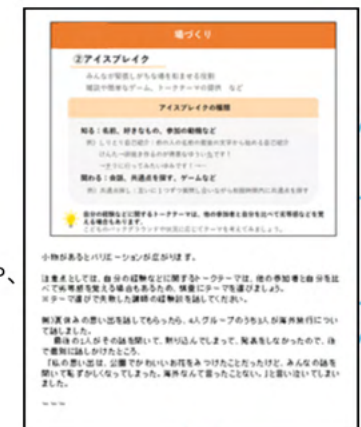
- ・ハンドブックアレンジ費用 40ページ程度
- ・活用手引書ワークショップ教材 30ページ程度

作成期間目安：2カ月

骨組み作成後、2回程度担当者と推敲想定。

費用：30万円～

スライドにファシリテーター用ノートの作成や、
ワークショップの声掛け例など作成。
自治体の職員の皆さまで自走できるよう
サポートさせていただきます。



子ども会議企画コーディネーター（実施例）

●対象/形式

対象：自治体担当職員の方・参加する子ども
形式：打ち合わせはオンライン、実施は対面

●実施までの流れ（概要）

- 1.事前打ち合わせ2、3回程度(オンライン)
- 2.設計提案
- 3.最終打ち合わせ
- 4.本番：子ども会議（1回につき2時間程度）
- 5.事後報告の構成案やサポート1時間程度

●費用例

- 費用：15万円（税別）
- ※子ども会議1回あたり
- ※当日はスタッフ1名派遣想定
- ※グループファシリテーターが必要な場合、別途派遣
- ※連続実施の場合、費用はボリュームダウンさせていただきます



概算費用範囲の打合せや 実施のイメージ

1) 事前打合せ

職員の方と打ち合わせ、進行の提案

2) 参加者（子ども）の事前学習会の設計及び オンラインファシリテート

※参加者の会議欠席防止と、深い意見交換の実現のため、事前学習会及び顔合わせ(オンライン)を推奨しています。

3) 事前レクチャー

子ども会議のサポートにつく職員や大学生へのレクチャー

4) 当日事前

直前共有、ファシリテーターのアイスブレイクや直前共有

5) 当日

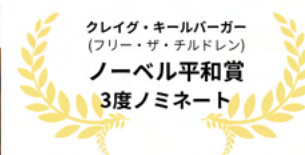
子ども会議の全体ファシリテート

6) 当日事後

直後の振り返り会

フリー・ザ・チルドレン・ジャパンについて

フリー・ザ・チルドレン・ジャパンは、1995年にカナダの当時12歳のクレイグ・キールバーガーによって設立された「FREE THE CHILDREN」の理念に共感し、1999年から日本で活動を始めたNPOです。2024年に25周年をむかえました。



写真(左から)

1. クレイグ13歳 マザー・テレサと
2. クレイグとマララ氏と子どもたち
3. クレイグと代表 中島早苗
4. キャンプ参加者の中高生
5. 英語、社会、家庭科などの教科書でご紹介いただいています

Our Vision フリー・ザ・チルドレンの目指すもの

「世界は変えられる」子どもがそう信じられる社会に

Our Mission フリー・ザ・チルドレンの使命

社会の一員でありつつも、普段あまりその声が聴かれていない子どもに寄り添い、その声を尊重し、子どもの権利が守られるよう、2つの「Free」の実現を目指します。

国内外の
貧困や差別

から子どもをFree（自由に）する

「子どもには世界を変えられない」
という考え

から子どもをFree（自由に）する

子どものウェルビーイングの実現

*国立成育医療研究センターの調査では、中学生の約9割、高校生の約7割が「日本社会は子どもの意見を尊重していない」と感じているという結果が報告されています。(2022年)

子どもたちが社会課題解決に向けたアクションを起こせるよう、5つの柱で事業を展開



『伝える』

子どもの権利と社会課題に関する授業や講演を学校や自治体で実施。子どもの社会参画を促進。

- ・出前授業 ・教材作成
- ・チェンジメーカー教育プログラム
- ・こども意見聴取事業



年間約100校で、毎年1万人に出張授業を実施

『つなぐ』

社会に参画が困難な子ども、その家族や地域を対象に、子どもと社会が繋がるよう教育を重視した自立支援事業を実施。

主な支援先：
日本国内・フィリピン・インド
ケニア・コンゴ民主共和国



教育

水

進学応援
スカラシップ

収入向上

保健

『広める』

アクションの継続を促し、祝い、アクションの輪を広げるために、他団体との連携、イベント実施、レポートを作成。



- ・政策提言活動
- ・チェンジメーカー・フェス
- ・ソーシャルアクションレポート



過去5年間で、のべ17,379人のアクションの報告を受け取り取りまとめて発信

FREE THE CHILDREN

子どもの権利

『支える』

社会課題の解決や社会貢献活動に取り組む子どもたちのアクションをサポート。

- ・アクションキット
- ・活動相談
- ・フェアトレード商品
- ・伴走支援型プログラム
- ・FTCJアンバサダー



『育てる』

アクションの起こし方、支援の在り方について学びを深める機会を提供。

- ・海外スタディーツアー
- ・テイクアクションキャンプ
- ・ユースファシリテーター養成



これまでに2,500人以上をコアチェンジメーカーとして育成



子どもの権利に関する事業実績

✓ 団体発足時から、子どもの権利を軸に活動

✓ 出前授業や講演、イベントを通して
年間1万人以上の子どもたちに接する

✓ ファシリテーター育成事業 20年

✓ こども家庭庁委託事業
「こども意見ファシリテーター養成講座」作成
上記養成講座 講師を令和5,6年度受託

✓ 川崎市子どもの権利に関する条例 100周年事業受託

✓ こども基本法・子どもの権利に関する講演実績多数
令和6年度は対面・オンライン計26件実施

✓ 埼玉県知事と子どもの意見交換会のコーディネートなど、行政主催事業のファシリテーションも実績多数



こども家庭庁にて研修講師



映像教材作成の様子

お問い合わせ

認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

お問い合わせやご質問がございましたら、以下の団体代表電話/メールにお気軽にご連絡ください。



03-6321-8948



info@ftcj.org



www.ftcj.org



FTCJ 意見聴取

